

# 双葉町復興支援員の紹介

9月1日より復興支援員として  
山根麻衣子さんがいわき事務所  
に勤務しています。



9月より、いわき事務所勤務して  
ます。山根麻衣子（やまねまいこ）です。  
9人目の双葉町復興支援員として、情報  
誌「ふたばのわ」の制作、フェイスブッ  
クページの運用など、広報を担当します。  
神奈川県横浜市出身で、今はいわき市  
東田町に居住しています。まだ引越して  
きたばかりですが、福島の人々の温かさ  
とご飯の美味しさに日々感動しております。  
2011年3月11日は、当時の職場で  
あった横浜の桜木町にあるショッピング  
モールにいました。お客さまを全員避難  
させてから、3時間かけて徒歩で自宅ま  
で帰宅したところ、住んでいた町の半分  
が停電していました。  
震災直後の消費自粛の世相や計画停電  
のため、しばらく小売の仕事に入れず、  
無職状態になってしまったこともあり、  
3月下旬から神奈川県内に一時避難され  
ていた方（福島の方が多かったです）の

サポートや東北地方へのボランティアパ  
スのコーディネートなどを行ってきまし  
た。そこで経験したのは、情報収集、情  
報発信の重要さでした。

どこで何が必要とされているか、どの  
地域がボランティアを受け入れる態勢が  
できているのか。また、我々が足を運ぶ  
ことで、逆に迷惑になってはならない、  
現地の人の気持ちを最優先に考えて行動  
しなければならぬなど、情報を収集し、  
現地に向かう人にその情報を伝えること  
は本当に大切なことだと痛感しました。

震災を機に転職し、インターネット新  
聞の記者をしながら、2カ月に1回ほど  
のペースで東北に足を運び、現地の取材  
や神奈川県内での復興イベントの企画な  
どを行いました。

多くの東北の人たちとかわつていく  
中で、一時の活動にとどめず、東北のサ  
ポートをライフワークにしたいと思うよ  
うになりました。そのためにはボランティ  
アではなく、仕事としてかわる必要が  
あると思います。縁があつて東京の団体「R  
CF復興支援チーム」に参画することに  
なりました。そこで、双葉町復興支援員  
のお仕事に出会いました。半年、東京の  
事務所勤務していましたが、現場での  
業務にかかわりながら、現地の状況を伝  
えていきたいという希望が叶い、今回双  
葉町復興支援員として勤務することにな  
りました。

双葉の皆さんの笑顔を増やすお手伝い  
ができるよう、笑顔で頑張りたいと思  
います。よろしくお願いいたします。

## 秋の行政相談週間

総務省では、双葉町を担当する行政相談委員として、  
次の方を委嘱しています。



双葉町の行政嘱託員  
倉田 均さん（長塚一）  
白河市在住

行政相談委員は、総務大臣が委嘱するもので、役所  
（国、県及び市町村）の仕事をはじめ、年金事務所な  
どの特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を  
受け付け、皆さんと関係行政機関等との間に立って、  
その解決を促進するよう相談に応じています。

また、10月20日（月）から26日（日）までの一週間は「行政  
相談週間」です。この期間中は、県内の応急仮設住宅  
集会所等で相談所を開設する予定です。

行政相談は、行政相談委員のほか総務省福島行政評  
価事務所などでも受け付けております。

なお、相談は無料で、相談者の秘密は固く守られます。

## 双葉町民作品展覧会

（第44回勿来地区総合文化展 双葉町ブースで開催）

日 時…10月18日（土） 9:30～16:30  
10月19日（日） 9:30～15:30

場 所…いわき市立勿来体育館  
作品募集…双葉町民の皆さまの作品を10月6日まで  
募集します。

申し込みについては、町ホームページをご覧い  
ただくか、下記へお問い合わせください。

※12月2日（火）、3日（水）には郡山市においても開催  
する予定です。郡山会場の作品は11月中旬に募集  
します。

## 第41回勿来地区総合芸能祭

日 時 11月9日（日） 10:00～15:30  
場 所 いわき市勿来市民会館

※双葉町芸術文化団体連絡協議会から、ふたば音  
頭、大正琴、コーラスが出演します。

多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

【問い合わせ先】双葉町教育委員会 教育総務課  
☎ 0246-84-5210

【問い合わせ先】福島行政評価事務所  
☎ 024-534-1101